

年 組 名前：

ばいようど ふくろ さいばい 培養土の袋でダイコン栽培

おでんや煮物、漬けものにお
ろしと、何かと重宝するダイコ
ン。種まきの時期は寒地・寒冷地
で7月下旬～8月中旬、温暖
地で8月中旬～9月下旬、暖
地は9月下旬～10月中旬が一
般的。

秋に種まきするなら、12月まで

に収穫する「秋冬どり」と、年
明け1～2月に収穫する「冬ど
り」の二つの品種があるから収
穫の時期に合わせて品種を選ぼう
ね。

栽培は培養土の袋をそのまま
使おう。土の深さは、みんなが普
段食べている青首ダイコンで30センチ

以上は必要だ。袋ならば口を巻
き上げたり、下げたりして、深さ
が変えられるので便利だよ。

葉の数を増やす生育の中盤と、
根を太らせる後半に肥料を施そ
う。立っていた葉が垂れ、中心
部分の葉が開いてきたら、いよいよ
収穫だ。

(2022年8月25日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと3面)

問1

ダイコンの種まきは、地域によって違います。次の地域での
一般的な時期を教えてください。

寒地・寒冷地：.....～.....

温暖地：.....～.....

暖地：.....～.....



秋冬どりの青首ダイコン
品種「冬自慢」

問2

次の時期に収穫できる、ダイコンの種類を、教えてください。

12月：.....

1月、2月：.....

問3

あなたが知っているダイコンを使った料理を、たくさん書いてください。

.....